

Title	彙報・刊行規定・投稿規程(抄)・編集後記・本号執筆者 ・表紙・裏表紙
Author(s)	
Citation	京都大学生涯教育学・図書館情報学研究 (2011), 10: 209-216
Issue Date	2011-03
URL	http://hdl.handle.net/2433/139394
Right	
Type	Others
Textversion	publisher

2010年度 京都大学 生涯教育学講座 彙報

1. 授 業

《大学院》

教 授	前平 泰志	生涯教育学研究Ⅰ・Ⅱ 生涯教育学演習Ⅰ・Ⅱ	前／後期 前／後期
教 授	川崎 良孝	図書館情報学演習Ⅰ・Ⅱ 図書館情報学特論Ⅱ	前／後期 前期
准教授	渡邊 洋子	生涯教育学研究Ⅰ・Ⅱ 生涯教育学演習Ⅰ・Ⅱ 継続教育論	前／後期 前／後期 前期
准教授	佐藤 卓己	生涯教育学講読演習Ⅰ 図書館情報学演習Ⅰ・Ⅱ 生涯教育学特論Ⅱ 生涯教育学講読演習Ⅱ	後期 前／後期 前期 後期
講 師	古賀 崇	図書館情報学特論Ⅲ	前期
講 師	吉田 右子	図書館情報学特論Ⅰ	前期集中
講 師	桑子 敏雄	生涯教育学特論Ⅰ	後期集中

《学部》

教 授	前平 泰志	生涯学習概論Ⅱ 同和・人権教育論	後期 前期
教 授	川崎 良孝	図書館情報学概論Ⅰ	前期
准教授	渡邊 洋子	生涯学習概論Ⅰ	前期
准教授	佐藤 卓己	メディア文化論	前期
講 師	末本 誠	社会教育計画論Ⅰ 社会教育計画論Ⅱ	前期 後期
講 師	井上 靖代	図書館情報学概論Ⅱ	前期
講 師	塩見 昇	図書館経営論 学校経営と学校図書館	前期 後期
講 師	渡邊 隆弘	資料組織論 図書館資料各論	前期 前期
講 師	堀川 照代	学習指導と学校図書館	前期集中

2. 研究活動

《講座共通》

・プロジェクト参画

教育実践コラボレーション・センター 教育空間創造ユニット

「野殿・童仙房での生涯学習の取り組み」

(野殿童仙房生涯学習推進委員会のHP <http://souraku.net/manabi/>)

・参加/交流

京都大学大学院教育学研究科・北京師範大学教育学院

日中教育学系合同シンポジウム

——12.15 楽友会館

《生涯教育学研究室》

・日本社会教育学会第57回研究大会

共同研究発表：前平泰志、吉田正純、辻 喜代司、安川由貴子「地域社会における集会的記憶の可視化と自己の形成—京都府南山城村野殿・童仙房地域の総合的調査研究から」
——9.19 神戸大学

・京都生涯学習研究会第4回例会

発表：辻 喜代司「『ふだん記』運動に学ぶ—庶民が書くことを支援する思想とその実践」

——10.12 京都府立大学

・日中教育学系合同シンポジウム

発表：辻 喜代司「橋本義夫の『ふだん記』運動にかかわる、庶民が書くことを支援する思想とその実践」

発表：宋 佳「伝統芸能の継承様式とその変容—京劇を事例として」

発表：山口 記世「小学校との共同を通じた住民の学び」

——12.15 楽友会館

《図書館情報学研究室》

・参加/交流

「心が生きる教育のための国際拠点」グローバルCOEワークショップ

「図書館というスペースを考える」(グローバルCOEユニットB・国際公開ワークショップ)

——8.9 総合研究2号館

・日韓交流シンポジウム

「西江大学—京都大学次世代メディア研究者学術大会」(グローバルCOEユニットB・公開ワークショップ)

——2.10 西江大学言論文化研究所

3. 院生研究業績

【博士後期課程】

赤上裕幸 (図書館情報学メディア文化論D3)

・博士論文：「日本映画教育史における『次に来るメディア』の知識社会学的研究」

2010.10.7受理、11.25公聴会

- ・口頭発表：「映画がつくった実験国家「満洲」－赤川孝一の巡回映写運動を中心に－」（メディア史研究会／日本大学三崎町キャンパス）2010.12
- ・口頭発表：「戦後日本映画史のなかの「満洲」：東映教育映画と『白蛇伝』（1958年）」（国際シンポジウム「20世紀東アジアにおける視聴覚メディア相互連関」／日本大学文理学部百周年記念館）2010.12
- ・口頭発表：「越境する文化政策－満洲の映画教育政策を中心に－」（第四回京都大学－慶應義塾大学グローバルCOE共催シンポジウム「トランスナショナルな心・人・社会」／京都大学時計台記念館2階 国際交流ホール I & II）2011.1

小林 伸行（生涯教育学D3）

猿山 隆子（生涯教育学D3）

- ・論文：「新潟日報投稿欄からみる「生活記録」の役割と意味」日本社会教育学会紀要 No.46 2010年6月, 31-40頁。
- ・口頭発表：「鶴見和子の生活記録運動における学習組織の展開－「生活をつづる会」話し合いの記録ノートの分析から－」9.19（日本社会教育学会全国研究集会自由研究発表/神戸大学）
- ・共同報告書：辻喜代司、猿山隆子、坂上元太、鏝純香、上床弥生、山口記世、岡田光恵「ライフストーリーを活用した地域生涯学習の実証的研究-野殿・童仙房におけるエコミュージアム活動をフィールドとして-」『「教育実践コラボレーション・センター採択」平成22年度研究開発コロキウム報告書』2011.3

柴原 真知子（生涯教育学D2）

- ・論文：「専門職教育におけるWork-based Learning概念導入の意義と可能性：ロンドン大学教育研究所医療者教育修士課程の取り組みから」『日本学習社会学会年報』第6号、2010年、pp.88-98
- ・論文：「ヴィクトリア社会における女性の職業支援の『論理』：初期フェミニズム誌 English Woman's Journalにみる言説から」『京都大学教育学研究科紀要』第57号、2011年
- ・論文：'Women and Work in the History of British Adult Education: with critical review of R. Peers, T. Kelly and R. Fieldhouse,' Lifelong Education and Libraries, Department of Lifelong Education and Libraries, Graduate School of Education, Kyoto University, No.10, 2010, pp.35-48
- ・記事：渡邊洋子・Dane Goodsman・柴原真知子・平出敦「医学・医療教育は医師だけでするもの？」『週刊医学界新聞』、2890号、2010年8月2日
- ・学会発表：「ヴィクトリア期イギリスにおける教育職女性の自己教育活動－ガヴァネス救済から大学拡張講義へ」『第57回日本社会教育学会自由発表』、神戸大学発達科学部、2010年9月19日

- ・ 口頭発表：「ヴィクトリア期イギリスにおける女性の職業支援運動－English Woman's Journal誌と女性雇用促進協会を手がかりに」『女性史総合研究会第157回例会』、大津サテライトプラザ、2010年11月6日
- ・ 研究活動：「ヴィクトリア期イギリスにおける没落中産階級女性の学習及び学習支援についての研究」、2010年度グローバルCOE海外留学資金、イギリス・カーディフ大学生涯学習センター、2010年12月から2011年2月

辻 喜代司（生涯教育学D2）

- ・ 論文：「庶民による人生の記録の創出-橋本義夫と初期『ふだん記』運動の場合-」『京都大学 生涯教育学・図書館情報学 研究』第9号 2010.3
- ・ 共同研究発表：前平泰志、吉田正純、辻 喜代司、安川由貴子「地域社会における集会的記憶の可視化と自己の形成-京都府南山城村野殿・童仙房地域の総合的調査研究から」（日本社会教育学会／神戸大学）2010.9
- ・ 口頭発表：「橋本義夫の『ふだん記』運動にかかわる、庶民が書くことを支援する思想とその実践」（京都生涯学習研究会／京都府立大学）2010.10
- ・ 口頭発表："Ideas and Practices of Assisting Ordinary People to Write in Hashimoto Yoshio's "Fudangi" Movement"（日中教育学系合同シンポジウム／楽友会館）2010.12
- ・ 共同報告書：辻喜代司、猿山隆子、坂上元太、鏖純香、上床弥生、山口記世、岡田光恵「ライフストーリーを活用した地域生涯学習の実証的研究-野殿・童仙房におけるエコミュージアム活動をフィールドとして-」『教育実践コラボレーション・センター採択〕平成22年度研究開発コロキウム報告書』2011.3

長崎励朗（図書館情報学メディア文化論D2）

- ・ 論文：「社会教育団体としての労音」『日本社会教育学会紀要』、第46号、2010年pp.71-79
- ・ 論文：「戦後音楽運動における教養主義の変容」、『マス・コミュニケーション研究』、第77号、2010年、pp.129-148
- ・ 論文：「プロデュースという思想—浅野翼を中心に—」、『京都大学教育学研究科紀要』、2011年、印刷中
- ・ 口頭発表：「プロデュースという思想」（マス・コミュニケーション学会秋季大会／東京国際大学）2010.10
- ・ ポスター発表：「キッシュとしての中間文化—労音運動をてがかりに—」、（第4回京都大学—慶應義塾大学グローバルCOE 共催シンポジウム「トランスナショナルな心・人・社会」／京都大学時計台記念館2階国際交流ホール I & II）2011.1

【修士課程】

鏝 純香（生涯教育学M2）

- ・共同報告書：辻喜代司、猿山隆子、坂上元太、鏝純香、上床弥生、山口記世、岡田光恵「ライフストーリーを活用した地域生涯学習の実証的研究-野殿・童仙房におけるエコミュージアム活動をフィールドとして-」『〔教育実践コラボレーション・センター採択〕平成22年度研究開発コロキウム報告書』2011.3

久野 和子（専修コースM2）

- ・論文：“School Libraries as the ‘Third Place’ ” The Proceedings of the Fifth Shanghai(Hangzhou) International Library Forum(第5回上海（杭州）国際図書館フォーラム論文集), 上海科学技術文献出版社 2010.8
- ・研究ノート：『『第三の場』としての図書館』『京都大学 生涯教育学・図書館情報学研究』第9号, 109-122頁 2010.3
- ・翻訳：パット・R.スケールズ著『学校図書館で知的自由を擁護する：現場からのシナリオ』川崎良孝・久野和子・福井佑介・谷口智恵訳, 京都図書館情報学研究会〔発行〕日本図書館協会〔発売〕2010.7
- ・翻訳：アメリカ図書館協会知的自由部編纂『図書館の原則改訂3版:図書館における知的自由マニュアル（第8版）』川崎良孝・川崎佳代子・久野和子訳, 日本図書館協会 2010.12
- ・口頭発表：「School Libraries as the “Third Place”」（グローバルCOEワークショップ「図書館というスペースを考える」／京都大学）2010.8
- ・口頭発表：「School Libraries as the “Third Place”」（上海国際図書館フォーラム／杭州）2010.8

白戸健一郎（図書館情報学メディア文化論 M2）

- ・口頭発表：“Multi-Cultural Broadcast Policy of the Manchurian Telegraph and Telephone Company.”（西江大学—京都大学次世代メディア研究者学術大会）／西江大学大学院言論文化研究所）2011.2
- ・共同報告書：河井亨・白戸健一郎・松永智子「国際文化交流のメディア史」『京都大学グローバルCOE「心が活きる教育のための国際拠点」平成22年度研究開発コロキウム成果報告書』2011.3

松永智子（図書館情報学メディア文化論 M2）

- ・口頭発表：“‘Bira’ as a self-expressive—Millions of flyer in Kyoto University 1969”（西江大学—京都大学次世代メディア研究者学術大会）／西江大学大学院言論文化研究所）2011.2
- ・共同報告書：河井亨・白戸健一郎・松永智子「国際文化交流のメディア史」『京都大学グローバルCOE「心が活きる教育のための国際拠点」平成22年度研究開発コロキウム成果報告書』2011.3

ム成果報告書』2011.3

岡田 光恵（専修コースM1）

- ・共同報告書：辻喜代司、猿山隆子、坂上元太、鏝純香、上床弥生、山口記世、岡田光恵「ライフストーリーを活用した地域生涯学習の実証的研究-野殿・童仙房におけるエコミュージアム活動をフィールドとして-」『〔教育実践コラボレーション・センター採択〕平成22年度研究開発コロキウム報告書』2011.3

宋 佳（生涯教育学M1）

- ・口頭発表：「伝統芸能の継承様式とその変容－京劇を事例として」（日中教育学系合同シンポジウム／楽友会館）2010.12

谷口 智恵（専修コースM1）

- ・翻訳：パット・R.スケールズ著『学校図書館で知的自由を擁護する：現場からのシナリオ』川崎良孝・久野和子・福井佑介・谷口智恵訳，京都図書館情報学研究会〔発行〕日本図書館協会〔発売〕2010.7
- ・寄稿：「インターネット予約と図書館サービスの変容：姫路市立図書館予約サービス19年間の変遷」『図書館界』第61巻6号，624-633頁 2010.3

福井 佑介（図書館情報学M1）

- ・論文：「熊取町立熊取図書館相互貸借拒否事件判決の意義と相互貸借制度に関する考察」『図書館界』第62巻5号，334-347頁 2011.1
- ・翻訳：パット・R.スケールズ著『学校図書館で知的自由を擁護する：現場からのシナリオ』川崎良孝・久野和子・福井佑介・谷口智恵訳，京都図書館情報学研究会〔発行〕日本図書館協会〔発売〕2010.7
- ・口頭発表：「法をとおして公立図書館というスペースを考える」（グローバルCOEワークショップ「図書館というスペースを考える」／京都大学）2010.8

山口 記世（生涯教育学M1）

- ・口頭発表：「小学校との共同を通じた住民の学び」（日中教育学系合同シンポジウム／楽友会館）2010.12
- ・共同報告書：辻喜代司、猿山隆子、坂上元太、鏝純香、上床弥生、山口記世、岡田光恵「ライフストーリーを活用した地域生涯学習の実証的研究-野殿・童仙房におけるエコミュージアム活動をフィールドとして-」『〔教育実践コラボレーション・センター採択〕平成22年度研究開発コロキウム報告書』2011.3

『京都大学 生涯教育学・図書館情報学研究』 刊行規定・投稿規程（抄）

（生涯教育学講座 紀要編集委員会 記）

○刊行規定（2008年9月21日改定）

- **趣旨**：生涯教育学・図書館情報学・メディア論の各分野の研究・教育の活性化と、内外の研究者および教育関係者との交流および双方の発展を意図し、生涯教育学講座の院生が中心となって、現在の同講座に関わる教員、大学院生およびOB／OGの研究成果を掲載し公表することを目的とする。
- **掲載原稿の種類**：上記の趣旨にのっとり、研究論文、研究ノート、翻訳、研究動向、実践報告、書評（文献資料・図書紹介）、コラムを主として掲載するものである。
- **執筆資格**：本紀要の執筆資格者は、原則として、同講座の教員・非常勤講師（過去の非常勤経験者を含む）、修士・博士課程在籍者、同OB／OG、研修員とする。それ以外の者の執筆については、上記該当者との共同執筆による場合、ないし編集委員会において特別の必要を認めた場合とする。

○投稿規程（2008年9月21日改定）

- 原稿のテーマは本紀要の趣旨に沿うものとする。
- 原稿は未発表のものに限る。ただし、口頭発表およびその配布資料の場合はこの限りではない。
- 予定題目は所定の提出届に記入して提出する。（なるべく英文のタイトルもつけておく）
- 原稿は、ワープロ書きで提出するものとする。横書き・A4版。400字詰め原稿換算で60枚（図・表・注・文献等も含む）を原則として上限とする。（注は数字のみで文末注）
- 原稿には必ず英文のタイトルをつける。
- プリントアウトした原稿1部を綴じ、必要に応じて修正した提出届と電子データを記録したメディア（FDやCD-Rなど）を添えて所定のボックスに提出する。添付ファイルのみでの提出は原則として認めないが、これらを直接持参しての提出が困難な場合は、適宜担当の編集委員に問い合わせること。なお、提出された原稿は返却しない。

編集後記

『京都大学 生涯教育学・図書館情報学研究』の記念すべき第10号をお届けします。生涯教育学講座の外国語紀要の休刊に伴って今号から英語の論文や講演記録等も多く掲載されることになりました。考えてみるとAbstractだけ英語という雑誌はよく見かけますが、様々な言語が混在する雑誌というのはそう多くありません。その意味で、今号は雑誌としては面白い試みになったのではないのでしょうか。

また、特筆すべきこととして今回は〈特集〉をはじめ共同研究による記事がやや多いように思います。日常的な研究活動が孤独な探求と集団による共同作業とのあいだを往復しつつ進められていくものであるとするならば、今号はその両者にバランスよく光を当てた内容となっています。その意味で講座の研究活動を記録するという紀要の1つの使命をどうにかまっとうできたのではないかと考えております。

今後も本誌が生涯教育学講座の研究活動の記録としてのみならず、若手研究者育成の場として、そしてなにより読者にとって新たな知の発見の場として機能し、発展していくことを願っておりますのでみなさまにはご理解、ご協力のほどをよろしくお願いいたします。

(2011年3月 長崎 記)

本号執筆者（執筆順）

- 佐藤卓己（本学大学院教育学研究科准教授）
川崎良孝（本学大学院教育学研究科准教授）
渡邊洋子（本学大学院教育学研究科准教授）
米岡裕美（東京海洋大学非常勤講師）
柴原真知子（本学大学院教育学研究科博士課程）
鏗純香（本学大学院教育学研究科修士課程）
山口記世（本学大学院教育学研究科修士課程）
原摩利彦（本学大学院教育学研究科修士課程）
安川由貴子（京都聖母女学院短期大学専任講師）
福井佑介（本学大学院教育学研究科博士課程）
張妙弟（北京聯合大学元学長・教授、同大学北京学研究所顧問）
張帆（北京理工大学副教授）
宋佳（本学大学院教育学研究科修士課程）
趙誠姫（韓国忠南教育研究所事務局長）
神谷智昭（琉球大学「人の移動として21世紀のグローバル社会」プロジェクト韓国
研究班研究協力推進員）
徐静波（中国復旦大学日本研究センター教授）
ナンシー・シーチェン・リー（本学高等教育研究開発推進機構助教）
久野和子（本学大学院教育学研究科専修コース）
上杉孝實（本学大学院教育学研究科名誉教授）

2011年3月31日 印刷発行

京都大学 生涯教育学・図書館情報学研究紀要

発行者 生涯教育学講座 事務局

〒606-8501 京都市左京区吉田本町

京都大学大学院教育学研究科内

印刷所 株式会社 天理時報社

〒632-0083 天理市稲葉町80番地

TEL (0743) 64-1411

京都大学 生涯教育学・図書館情報学 研究

第 10 号

[巻頭エッセイ]

「新聞学なるものの学問としての性格」再考 …………… 佐藤卓己 1

[論 文]

ウェイン・A.ウィーガンドと図書館史研究

—第4世代の牽引者— …………… 川崎良孝 5

日英医学教育の現代的課題と非医療系教育専門家の可能性

—英国の事例にみる「アウトサイダー」の経験と役割を手がかりに— …… 渡邊洋子他 37

「実践・実質」としてのシティズンシップ教育への転換

—総合的な学習と生涯学習を架橋する論理— …………… 吉田正純 61

日本における成人教育方法論の構造に関する一考察 …………… 米岡裕美 75

[研究ノート]

G.ベイトソンのエコロジカルな思想における「科学」と「芸術」をめぐる考察

—「美的」な感覚とのインターフェイス— …………… 安川由貴子 85

「公的な場」とパブリック・フォーラム論との関係性について

—図書館資料著作者の権利性の視点から— …………… 福井佑介 101

[特集]

『「伝承文化と生涯学習」の日中韓比較研究から』について

—京都会議・国際ラウンドテーブル報告との関わり— …………… 渡邊洋子 121

中国の伝統文化をめぐる状況と見解 (二)

—文化の伝承と生涯学習に関する基本的概念と事例について— …… 張 妙弟・張 帆 123
(宋佳 訳)

忠南教育研究所農村教育文化共同体活動の事例

—地域住民の生活から生み出された文化芸術教育— …………… 趙 誠 姫 135
(神谷智昭 訳)

中国におけるお茶文化の展開とその日本への初期伝来 …………… 徐 静 波 153

[国際学会発表Conference Papers]

Historical Development of Standards of the American Public Library:

From National Standards to Local Planning …………… Yoshitaka KAWASAKI 165

Historical Development of Confidentiality of Library Records in the United States

…………… Yoshitaka KAWASAKI・Nancy Shzh-Chen LEE 179

School Libraries as the "Third Place" …………… Kazuko KUNO 193

[書評]

ピーター・ジャーヴィス編著、渡邊洋子・吉田正純監訳

『生涯学習支援の理論と実践—「教えること」の現在』 …………… 上杉孝實 205

研究室彙報 …………… 209

京都大学大学院教育学研究科生涯教育学講座

2011年 3月

Journal of Lifelong Education and Libraries

Vol.10

《CONTENTS》

Introductory Essay

- Rethinking "Zeitungswissenschaft", the academic discipline that studies news and media
..... Takumi SATO 1

Articles

- Wayne A. Wiegand and Studies of American Library History Yoshitaka KAWASAKI 5
Contemporary Issues of Medical/Clinical Education in Japan and UK, and
the Possibilities of Non-Clinical Educationalists ; on the British cases of "Outsiders"
..... Yoko WATANABE 37
Conversion to citizenship education as practice and substance :
the logic to connect 'integrated studies' and lifelong learning Masazumi YOSHIDA 61
A Study on the Structure of Adult Education Methodologies in Japan
..... Yumi YONEOKA 75

Research Notes

- A Study of "Science" and "Art" in G.Bateson Ecological Context
—Interface with "Aesthetic"— Yukiko YASUKAWA 85
The Relationship between the "Koutekinaba" and the Public Forum Doctrine .. Yusuke FUKUI 101

Material Reviews

- On the Feature Articles: Traditional Cultures and Lifelong Learning: in relation
to the Kyoto Academic Meeting and International Roundtable Session
..... YokoWA TANABE 121
Current Status and Some Opinions on Chinese Traditional Culture Zhang Miaodi 123
Zhang Fan
A Case Study of Educational and Cultural Activities in Rural Communities
by Chungnam Educational Research Institute : the cultural and artistic
education devised from the life of the local residents Sung-Heui CHO 135
(translated by Tomoaki KAMIYA)
The Development of Chinese Tea Culture and its Early Spreading in Medieval Japan
..... XU Jingbo 153
Historical Development of Standards of the American Public Library:
From National Standards to Local Planning Yoshitaka KAWASAKI 165
Historical Development of Confidentiality of Library Records in the United States
..... Yoshitaka KAWASAKI • Nancy Shzh-Chen LEE 179
School Libraries as the "Third Place" Kazuko KUNO 193

Book Review:

- Peter Jarvis (ed.), The Theory and Practice of Teaching Takamichi UESUGI 205

Appendix

- Trends of our section in 2010 209

Department of Lifelong Education and Libraries
Graduate School of Education, Kyoto University, Japan

2011

京都大学 生涯教育学・図書館情報学研究

二〇二一年 第一〇号

京都大学大学院教育学研究科 生涯教育学講座